

NIPPON DATA 研究のデータ利用のお知らせ

和歌山県立医科大学衛生学講座の藤吉朗教授は、滋賀医科大学 NIPPON DATA 研究班事務局よりデータの提供を受け、和歌山県立医科大学倫理審査委員会の承認を得て研究を行います。この研究は既に存在するデータを個人情報を含まない形で利用させて頂くものです。対象者に新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。

1. 研究課題名

「NIPPON DATA90 長期追跡調査による健康寿命および ADL, QOL 低下に影響を与える要因の分析と NIPPON DATA80 の 29 年追跡調査成績の分析」

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学衛生学講座 教授 藤吉朗

3. 研究の目的

1980 年および 1990 年のわが国の代表集団コホートの長期追跡データである NIPPON DATA80 および NIPPON DATA90 を用いて、①食事などの生活習慣や社会的因子と循環器疾患危険因子との関連、および生活習慣や測定値と循環器疾患の死亡との関連を検討し、新たな循環器疾患の危険因子を探索すること、②循環器疾患の危険因子と循環器疾患を含む疾病特異的死亡との関連について、様々な検討を行うことである。③さらに 2010 年をベースラインとした別のコホート研究データ (NIPPON DATA2010 として本学の倫理委員会の承認済) との比較も行う。

4. 研究の概要

(1) 対象者

厚生労働省の第 3 次、4 次循環器疾患基礎調査参加者 (18929 人分)

成 22 年度の国民健康・栄養調査の受検者で、NIPPON DATA2010 への協力にも同意した 20 歳以上の男女 (2,898 人分)

(2) 主に利用させて頂く情報

NIPPON DATA80/90 は、全国から無作為抽出された各 300 地区で実施された厚生労働省の第 3 次、4 次循環器疾患基礎調査参加者を対象とした (18929 人分) のベースラインと追跡調査のデータ
NIPPON DATA2010 は平成 22 年度の国民健康・栄養調査の受検者で、NIPPON DATA2010 への協力にも同意した 20 歳以上の男女 (2,898 人分) を対象としたのベースラインと循環器疾患関連の追跡調査のデータ

5. 個人情報の取扱い

滋賀医科大学 NIPPON DATA 研究班事務局から譲渡をうけるデータには参加者を特定できる個人情報が含まれません。従って研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、参加者の個人情報が公表されることはありません。

6. 資金源及び利益相反等について

和歌山県立医科大学衛生学講座の講座研究費を用います。利益相反はありません。

7. 問い合わせ先

調査に関する詳しい内容や問い合わせは、研究班事務局である NIPPON DATA リサーチグループの以下 HP をご覧ください。

https://shiga-publichealth.jp/nippon-data/or_nd2010/